



とれたて新刊情報&図書館からのお知らせ

品川キャンパス図書館発行
2009年度 NO.7
(2010年1月発行)



毎週水曜日に発行している

「さめずExpress」の1月分をまとめたものです。

新刊紹介&おすすめ本



『新装版 物理の散歩道』 ロゲルギスト著

中を開くと、字体の古さに驚くかもしれません。50年も前の本です。「ロゲルギスト」とは著名な物理学者の同人会で、彼らによる実にユニークなエッセイをまとめたこの本は、読む価値アリです。

『ダ・ヴィンチが発明したロボット！』

こちらも開いてみてほしい一冊です。ダ・ヴィンチの残したスケッチから、「自動車」や「機械仕掛けのライオン」を復元した模型を紹介。手稿や設計図を見ると機構学の本のようですが、まるで美術書のような本です。



『だれでもわかる MATLAB』～即戦力ツールブック～

MATLABの本はいろいろあるのですが、これはタイトル通り、学生・初級ユーザーのために書かれた入門書です。巻末付録として、20ページほどの関数リファレンス（逆引き）も付いています。



『日本人が知らない幸福』

日本に帰化しているこの医師は、子どもの頃にベトナム難民となり、波乱に富んだ人生を送ってきました。いつでも蛇口から水の出ることや、塾に行けることを感謝できる生き方を教えられます。通勤・通学の時間ですぐ読めますよ。

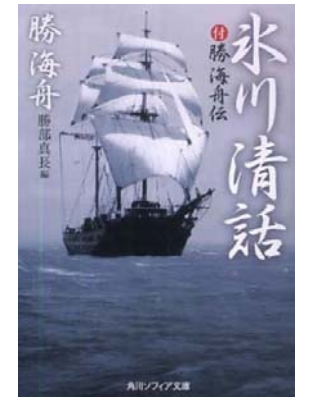


『世界一の電気はこうしてつくられる！』

高校生から教員、「電気工学ってナニ？」と思ってる父兄、電機メーカーの社員まで幅広い読者を対象とした技術入門書。電気の解説、第一線で働く人へのインタビュー、さらに「役に立つウェブサイト」や「オススメ本」のリストも付いています。

『氷川清話』 勝海舟著

今年も大河ドラマが始まりました。幕末に興味を持っている方にも、政治や人の有り様に興味を持っている方にもオススメの一冊です。明治後期、勝海舟晩年の談話ですが、現代語で軽く読めるように編纂されています。



英語多読コーナーを設置しました！

英語多読とは、英語の学習法の一つで、なるべく辞書を使ったり日本語に訳したりすることをせずに、**大量の英文を読むことで、英語を直接理解する能力を身につける**ものです。「辞書は引かない・わからないところは飛ばす・つまらなくなったらやめる」というシンプルなルールで、楽しみながら英語力をつけることができます。

図書館では、多読用にやさしく読める英語の本を何冊か購入しました。ぜひ、手に取ってみてください。今後色々なレベルのものを揃えていく予定です。



図書委員によるブックハンティングが実施されました

1月26日の午後、図書館の恒例行事であるブックハンティングが行われました。参加者は7名で、横浜の有隣堂本店にて本を直接手に取って選定しました。購入した本は、参加者のコメントつきで、新刊台に展示する予定です。お楽しみに！！